

令和3年2月8日

## 第26回全国私学バレーボール大会中止のお知らせ

令和3年3月23日から開催予定の「令和2年度 第26回全国私立高等学校男女バレーボール選手権大会」について、連盟といたしましては、参加選手や監督・チームスタッフ、役員・審判等の安全を第一とし、感染防止対策として、参加校の削減、競技方法の変更、無観客等万全を期してさくら大会を開催する予定で準備を進めてまいりましたが、今年に入りまして2回目の緊急事態宣言が発令され、2月7日（日）からの延長も決定されました。

今後、感染者数は減少に転じると思われませんがウイルスは消滅するわけでもなく、ワクチンや治療薬も間に合わず医療関係も逼迫し、相変わらず感染のリスクが高い状態が考えられます。また、他の競技団体の大会でも防止対策を講じながらも、感染や濃厚接触による出場辞退や大会後の感染者の発生が報じられております。

このような状況下、参加校の大会参加に対する判断の難しさ、選手・チームスタッフの安全の確保やその後の新学期・入学式等を控える学校生活への支障、チーム自体の練習不足、大会役員や審判の安全や確保が難しいこと等を考慮すると、今大会も中止せざるを得ないと判断いたしました。

2年連続の中止は、選手にとりましても連盟といたしましても大変残念ですが、来年度は、ワクチン接種や治療薬等の開発で安心して参加できる大会開催を信じ、また、連続の中止で参加機会が失われた新高3の選手にも何らかの形で参加できるような方法を考えていきます。皆様方には、今回の連盟判断をご理解いただき、引き続きご協力賜りますようお願い申し上げます。

一般社団法人 全国私立高等学校バレーボール連盟

会長 山口 学

理事長 久保田 裕